

# 推進委員ちば

Vol.374

2022.7.

千葉県交通安全活動推進センター



【松戸東交通安全活動推進委員協議会の活動報告】

6月20日、松戸市小金交番前において、警察・関係団体と協力し、通行車両にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。

## 令和4年夏の交通安全運動

実施期間

令和4年7月10日(日)から7月19日(火)まで

スローガン

～自転車も ルールを守る ドライバー～

重点目標

- 1 自転車の安全利用の推進
- 2 飲酒運転や速度超過など悪質危険な運転の根絶
- 3 子供や高齢者を始めとする歩行者の安全確保
- 4 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)



千葉南

◆自転車保険加入促進の協力依頼

5月26日、千葉市緑区内の自転車店を訪問し、チラシやポスターを配付して、自転車保険の加入促進と保険義務化の周知を呼び掛けた。



千葉西

◆交通安全教室の開催

5月26日、千葉市立検見川小学校において、警察・関係団体と協力し、校庭に模擬道路を設置して、児童に正しい信号の見方と安全な渡り方を指導した。



船橋東

◆交通安全教室の開催

5月26日、船橋市立豊富小学校において、警察・関係団体と協力し、校庭に模擬道路を設置して、児童に正しい信号の見方と安全な渡り方を指導した。



船橋

◆自転車安全利用キャンペーン

5月20日、イオンタウン新船橋店前において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



行徳

◆交通事故防止キャンペーン

5月10日、行徳駅前交番前において、警察・関係団体と協力し、歩行者や自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



鎌ヶ谷

◆交通安全教室の開催

5月26日、鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷小学校において、警察・関係団体と協力し、校庭に模擬道路を設置して、児童に正しい信号の見方と安全な渡り方を指導した。



佐倉

◆違法駐車防止活動

5月20日、京成臼井駅周辺において、警察・関係団体と協力し、駐車車両に「ご注意ステッカー」を貼付して、違法駐車防止を呼び掛けた。



松戸

◆自転車安全利用キャンペーン

5月27日、新松戸駅前において、警察・関係団体と協力し、自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



茂原

◆交通事故防止キャンペーン

5月10日、白子町役場入口交差点において、警察・関係団体と協力し、通行車両にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



東金

◆交通安全教室の開催

5月31日、大網白里市立白里幼稚園において、警察・関係団体と協力し、腹話術を使った交通安全教室を開催して、園児に交通事故防止を指導した。



君津

◆違法駐車防止活動

5月20日、君津駅前周辺の住宅地において、警察・関係団体と協力し、駐車車両に「ご注意ステッカー」を貼付して、違法駐車防止を呼び掛けた。



いすみ

◆交通安全教室の開催

5月12日、いすみ市立長者小学校において、警察・関係団体と協力し、校庭に模擬道路を設置し、児童に信号の正しい見方と渡り方を指導した。

**5 月 末 現 在 の 交 通 事 故 発 生 状 況**

(令和4年5月末)

**◆ 県内の交通事故発生状況**

区 分	総 数	前 年 比
発生件数	5,170	-187
死者数	51(51)	+1(+1)
負傷者数	6,185	-173

※ 死者数欄の( )内は発生件数を示す。

**◆ 死者数の多い都道府県**

順 位	区 分	死者数	前年比
1	愛 知	58	+ 1 8
2	大 阪	54	- 5
3	千 葉	51	+ 1
4	東 京	49	- 2
5	埼 玉	47	- 4
6	神奈川	45	± 0
7	兵 庫	43	+ 1
8	北海道	38	- 1
9	岡 山	33	+ 1 2
10	茨 城	31	+ 8

○全国の死者数 967人  
(前年比 -29人、-2.9%)

**◆ 死亡事故の特徴**

**1 事故類型別発生状況**

○ 事故類型別では、車両対歩行者が22件(43.1%)と最も多く、次いで車両相互が15件(29.4%)、車両単独が13件(25.5%)、踏切が1件(2.0%)であった。

**2 昼夜間別発生状況**

○ 昼夜別では、昼間が18件(35.3%)、夜間が33件(64.7%)であり、夜間の発生が多い。  
○ 昼間の類型別では、車両相互が8件(44.4%)、車両対歩行者が6件(33.3%)、車両単独が3件(16.7%)、踏切が1件(5.6%)であった。  
また、夜間の類型別では、車両対歩行者が16件(48.5%)、車両単独が10件(30.3%)、車両相互が7件(21.3%)であった。

**3 年齢層別死者数**

○ 高齢者が21人(41.2%)と最も多く、次いで50歳代が8人(15.7%)、若者が7人(13.7%)、30歳代及び40歳代がそれぞれ5人(9.8%)、子供が2人(3.9%)であった。

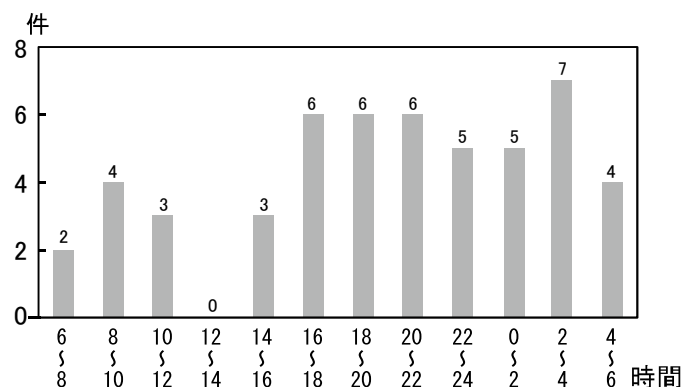
**4 状態別死者数**

○ 歩行中死者が23人(45.1%)と最も多く、次いで四輪乗車中死者が16人(31.4%)、二輪乗車中死者8人(15.7%)、自転車乗用中死者が4人(7.8%)であった。  
○ 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者は8人であった。

**5 法令違反別発生状況**

○ 前方不注意が15件(29.4%)と最も多く、次いで安全不確認が11件(21.6%)、運転操作不適が9件(17.6%)、その他の違反が6件(11.8%)、信号無視が4件(7.8%)、動静不注視が3件(5.9%)、歩行者妨害が2件(3.9%)、速度違反が1件(2.0%)であった。

**6 時間別死亡事故発生状況**



発 行 公益財団法人 千葉県交通安全協会 千葉県交通安全活動推進センター ホームページアドレス <a href="http://www.chiba-ankyo.or.jp">http://www.chiba-ankyo.or.jp</a>	〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地 千葉県警察本部交通部運転免許本部内 TEL 043-271-8481
---	---